

令和7年度

JOCジュニアオリンピックカップ

第57回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

第28回全日本女子ジュニア柔道体重別選手権大会

関東地区予選 神奈川県予選会

日時 令和7年5月18日(日)10時10分開会
計量 9:00~9:45

場所 シンコースポーツ神奈川県立武道館

主催 神奈川県柔道連盟

主管 神奈川県高体連柔道専門部

大会役員

(敬称略/順不同)

大会会長	御森英小	嶽山林	知孝道	昭臣生人	芹松	澤崎	秀好	史男	松土	崎屋	勝宏	美司	加田	藤中	学人	林森	田山	和お	孝り	
大会副会長	佐田伊中確中	藤中藤西井矢	宣和吉英祐	踐徳治敏也力	須菅佐徳平石	坂藤留山井	春義賢義与重	樹偉一見八信	高牧矢原廣山	橋か川崎	れ昌由正	茂ん平嘉美義	高諸白西中	木井瀬川根	侑義春好人	小戸齋本武	川泉藤田	高一武綾淳	巧郎久香子	
大会顧問	鈴木宗鈴中清高車平泉松長渡小高山柴小三諸石日小竹豊石山波小金曾勝北須片横三神松山廣中堀水宇日	木木島水野澤本谷邊長杉岸山塚輪井田野瀬内嶋川内多野子根原崎田本橋田川島田上高浦	健義久研泰麻耕武克鉄博秀井忠耕雄義智三卓康拓刀康静輝和達武昭二華義行英正遠充慎正勝菜知	一明男也平里一夫彦雄美一亮弘二多隆久朗真昭見麻男可義敬之司久暁郎代弘三夫之太敏志二和博絵來	西山遠柴長國山中山根黒上吉小今安菅庄藍中粟白高鈴藤福川関三谷福齋室中杉角吉金山大笠松加鎬富	本田藤崎瀬真崎里口岸川水原川野田澤司健西原周飯本田木森井合水浦川田藤田野並田岡子崎辻原井藤木田	研登正信正清典一理伸龍延寿武太浩太大晴洋文慎裕真理泰伸勝恭延裕康一絵孝仁守	一博男伸弘茂義策伸道功朗次弘一行一男郎努生郎吾視志学茂孝正一幸純基道勉昭輔光司太重吏幸美彦	小瀬鹿布室梶後橋阿丸鈴吉田関山柴宇高武吉金宮小天福中石各小露鈴神津佐小平小小生高水駒峯富紺	島戸嶋田田川藤本部田木村澤口口田野井藤田井崎林野田里井務池木木尾村侯池古川山田落木尾岡野	一邦英真光竜恵常耕裕勝峰壮伸健力惟宏賢大龍文元道秋枝定将初公信里正武太健緒昂結	章徳彦嗣咲夫二寿介剛夫一二利生一佳介也人樹司介虎人裕夫子子行文江棠行奈行樹豊歩郎太美明菜勉	大輿相本関石岩濱室落伊中金長塚伊牧太渡掛西井高四井岡富鏡川平本落小山佐森山宮堀濱栃加朝松根	武山田田水井田谷田合藤村淵谷本藤瀬田部端村上梨本関本田村野多合川本俣田崎里名本藤飛崎上	晴良和基重桂正次洋一一川洋道純康朋健倫優俊孝佳和一正一和康優文悦貴章致裕茂	修治一嘉枝信司孝朗俊勝成雄徹平大郎博之一優貴也行典美利勝男明也瞳美一依幸宏茜暁淳太知大毅治	江高多佐佐齋松大宮吉市鎬宮佐川今市今古高丸川家栗渡石齋込佐大諸桐小石折岩佐信吉田伊山日白	田橋田藤俣丸本貫本川川木崎藤田野村野田橋山部村山邊井院山藤塚星原日問原本々夫鷹中丹手笠井	三清幸玉仁勇竜隆真洋文誠満政久朋亮秀健昂寛正二文洋津正治辰出重武誠雅信幸雄裕昭恵明	男一功範枝一治志弘行文隆司藏義美彦一州治太夫人夫秀子清光美也幹男行夫治俊彦春士子人子人

競技役員

大会委員長	御多	嶽田	知章	昭功	中本	村田	一卓	成卓	鎬田	木中	文雄	隆士	古村	善山	之寛	濱多	名田	淳昌	淳人
大会副委員長	柄聖	本生	原一	章晃	伊川定高														
大会審査委員長	伊川定高																		
大会審査員	伊川定高																		

審判ライセンス受験者
 落合洋俊(横須賀) 柴山雄多(川崎) 松崎裕毅(湘南) 今野衣久美(川崎) 篠崎巖(湘南)

救護係員	佐藤諒	藤合場	戸誠一	戸誠一	戸誠一	戸誠一	戸誠一												
補助員	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第1試合	第2試合	第3試合												
	東海大学付属相模高等学校	日本大学藤沢高等学校	光明学園模原高等学校	立花学園高等学校	東海大学付属相模高等学校	日本大学藤沢高等学校	光明学園模原高等学校												

令和7年度 JOCジュニアオリンピックカップ
全日本ジュニア 関東地区予選 神奈川県 予選会 要項

- 1.開催日 令和7年5月18日(日) 午前10時10分開会
(受付・計量 : 9時00分から9時45分まで) ※男子・女子ともに仮計量は行わない。
- 2.会場 : シンコースポーツ神奈川県立武道館(住所:横浜市港北区岸根町725 電話:045-491-4321)
- 3.主催 : 神奈川県柔道連盟
- 4.参加選手
 - (1) 男子は神奈川県学生柔道連盟から4名と神奈川県高等学校体育連盟から4名の指定選手、計8名によるトーナメント試合とし、階級は次のとおりとする。
 - a. 60kg級(60kg以下) b. 66kg級(60kgを超えて66kg以下) c. 73kg級(66kgを超えて73kg以下)
 - d. 81kg級(73kgを超えて81kg以下) e. 90kg級(81kgを超えて90kg以下)
 - f. 100kg級(90kgを超えて100kg以下) g. 100kg超級(100kgを超える)
 - (2) 女子はオープン参加によるトーナメント試合とし、階級は次のとおりとする。
 - a. 48kg級(48kg以下) b. 52kg級(48kgを超えて52kg以下) c. 57kg級(52kgを超えて57kg以下)
 - d. 63kg級(57kgを超えて63kg以下) e. 70kg級(63kgを超えて70kg以下)
 - f. 78kg級(70kgを超えて78kg以下) g. 78kg超級(78kgを超える)
 - (3) 参加選手は日本国籍を有する者とする。
 - (4) 選手は、令和7年中に満15歳~20歳になる者とする。
 - (5) 選手は、神奈川県に住居、在勤、在学の条件のうち、いずれかを満たし(財)全日本柔道連盟競技者登録をしている者とする。
 - (6) 柔道衣にはゼッケン(所属名と苗字入り)をつけること。
 - (7) 前年度全日本ジュニア入賞者(2・3位)は県予選を免除とする。
- 5.試合方法
 - (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定で行う。
 - (2) 男子・女子ともに各階級トーナメント方式とし、それぞれの階級で3位決定戦を行う。
 - (3) 試合時間は男子・女子ともにすべて4分間とする。
- 6.表彰 : 各階級の優勝・準優勝・第3位(ベスト4)の選手に賞状を授与する。
- 7.申し込み申込期限は令和7年5月2日(金)から5月12日(月)までとする。なお、申し込みは女子のみが行い、期限内に参加料の振り込みの完了と申込書が必着すること。男子は各団体(大学・高体連・実業団等)でとりまとめて申し込みを行う。
また男子の参加料振り込みについては各校・各所属が5月12日(月)まで完了させる。ただし高体連の指定選手の振り込みについては指定選手決定が5月11日(日)であるため男子の高体連指定選手の参加料の振り込み完了日は5月14日(水)とする。
 - (1) 女子申込方法について
 - ① 神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部ホームページから申込書(Excelファイル)をダウンロードする。
 - ② 必要事項を入力した後、事務局へ申込書(Excelファイル)をメールにて添付・送信する。
 - ③ 申込書(Excelファイル)をプリントアウトし、事務局(県立鶴見総合高等学校)へ郵送する。
 - (2) 申込先
郵送先
〒230-0031 横浜市鶴見区平安町2-28-8
県立鶴見総合高等学校内神奈川県高等学校体育連盟柔道専門部 事務局
栃本 章太 宛
申込書(Excelファイル) メール送信アドレス tochimoto-4nk@open-kanagawa.ed.jp
 - (3) 封筒には「県ジュニア申込書 在中」と朱書き(赤記入)する。

- (4) 所属長の認印のないものは無効とする。(注) 認印=校長印等 捺印
- (5) 参加料は、1名 **¥1,000** とし申込期日までに以下の預金口座(振込先)に振り込むこと。
(注) 期日までに入金がなかった場合は出場を認めない。

預金口座(振込先)

- ① 銀行名・支店：横浜銀行 横浜駅前支店(店番号 383)
- ② 口座番号：普通 **6525376**
- ③ 口座名：神奈川県高体連柔道専門部 会計 栃本章太

振り込みの際に振込依頼人には「所属名」を(個人名は不可)入力すること。

- (注) 振り込みにかかる手数料は各校・各所属で負担すること。
- (注) 所定の預金口座(振込先)以外の振り込みは認めない。
- (注) 高体連各種大会で使用している口座と別の口座を使用しているため口座番号を確認して振り込むこと。

8. その他

- (1) 脳しんとうの対応について、選手及び指導者は下記の事項を遵守すること。
 - ① 大会前1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は専門医(脳神経外科)の診察を受け出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳しんとうを受傷した者は継続して当該大会に出場することができない。なお、至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
 - ③ 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し書面により事故報告書を提出すること。
- (2) 皮膚真菌症(トンズランス症候群)については、各所属団体の責任において必ず確認し、感染が判明した選手については、迅速に医療機関に於いて的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、本大会への出場ができない場合もある。
- (3) 男子・女子ともに各階級上位3名を本県代表として関東地区予選に推薦する。ただし、推薦人数は神奈川県予選免除者も含める。

なお、関東地区予選会は令和7年7月6日(日)に ALSOK ぐんま武道館にて開催される。

— 令和7年度 全日本ジュニア体重別選手権大会 神奈川県 予選会 —
— 神奈川県高等学校体育連盟男子出場選手選考基準 —

1. 全日本ジュニア選手権大会神奈川県予選会の試合方法について

- (1) 男子の階級は下記のとおり組み合わせる。

高校1位 VS 大学4位 / 高校2位 VS 大学3位
高校3位 VS 大学2位 / 高校4位 VS 大学1位

- 2. 組み合わせについては5月11日(日)の神奈川県高等学校体育連盟常任委員会(全国総合体育大会神奈川県予選会終了後)で選考決定する。

試合進行表

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
女子ベスト8決定まで	女子48kg級 1-1	女子48kg級 2-1	女子48kg級 3-1	女子48kg級 4-1
	女子52kg級 1-2	女子48kg級 2-2	女子63kg級 3-2	女子52kg級 4-2
	女子57kg級 1-3	女子63kg級 2-3	女子63kg級 3-3	女子63kg級 4-3
	女子63kg級 1-4	女子63kg級 2-4		
男子ベスト4決定まで	男子60kg級 ①-1	男子60kg級 ②-1	男子60kg級 ③-1	男子60kg級 ④-1
	男子66kg級 ①-2	男子66kg級 ②-2	男子66kg級 ③-2	男子66kg級 ④-2
	男子73kg級 ①-3	男子73kg級 ②-3	男子73kg級 ③-3	男子73kg級 ④-3
	男子81kg級 ①-4	男子81kg級 ②-4	男子81kg級 ③-4	男子81kg級 ④-4
	男子90kg級 ①-5	男子90kg級 ②-5	男子90kg級 ③-5	男子90kg級 ④-5
	男子100kg級 ①-6	男子100kg級 ②-6	男子100kg級 ③-6	男子100kg級 ④-6
	男子100kg超級 ①-7	男子100kg超級 ②-7	男子100kg超級 ③-7	男子100kg超級 ④-7
女子ベスト4決定まで	女子48kg級 ①-8	女子48kg級 ②-8	女子48kg級 ③-8	女子48kg級 ④-8
	女子52kg級 ①-9	女子52kg級 ②-9	女子52kg級 ③-9	女子52kg級 ④-9
	女子57kg級 ①-10	女子57kg級 ②-10	女子57kg級 ③-10	女子57kg級 ④-10
	女子63kg級 ①-11	女子63kg級 ②-11	女子63kg級 ③-11	女子63kg級 ④-11
	女子70kg級 ①-12	女子70kg級 ②-12	女子70kg級 ③-12	女子70kg級 ④-12
	女子78kg級 ①-13	女子78kg級 ②-13	女子78kg級 ③-13	女子78kg級 ④-13
	女子78kg超級 ①-14	女子78kg超級 ②-14	女子78kg超級 ③-14	女子78kg超級 ④-14
女子敗者復活1回戦	女子48kg級 ①-15	女子48kg級 ②-15	女子52kg級 ③-15	女子52kg級 ④-15
	女子57kg級 ①-16	女子57kg級 ②-16	女子63kg級 ③-16	女子63kg級 ④-16
	女子70kg級 ①-17	女子70kg級 ②-17	女子78kg級 ③-17	女子78kg級 ④-17
	女子78kg超級 ①-18	女子78kg超級 ②-18		
男子準決勝	男子60kg級 ①-19	男子60kg級 ②-19	男子66kg級 ③-18	男子66kg級 ④-18
	男子73kg級 ①-20	男子73kg級 ②-20	男子81kg級 ③-19	男子81kg級 ④-19
	男子90kg級 ①-21	男子90kg級 ②-21	男子100kg級 ③-20	男子100kg級 ④-20
	男子100kg超級 ①-22	男子100kg超級 ②-22		
女子準決勝	女子48kg級 ①-23	女子48kg級 ②-23	女子52kg級 ③-21	女子52kg級 ④-21
	女子57kg級 ①-24	女子57kg級 ②-24	女子63kg級 ③-22	女子63kg級 ④-22
	女子70kg級 ①-25	女子70kg級 ②-25	女子78kg級 ③-23	女子78kg級 ④-23
	女子78kg超級 ①-26	女子78kg超級 ②-26		
女子敗者復活2回戦	女子48kg級 ①-27	女子48kg級 ②-27	女子52kg級 ③-24	女子52kg級 ④-24
	女子57kg級 ①-28	女子57kg級 ②-28	女子63kg級 ③-25	女子63kg級 ④-25
	女子70kg級 ①-29	女子70kg級 ②-29	女子78kg級 ③-26	女子78kg級 ④-26
	女子78kg超級 ①-30	女子78kg超級 ②-30		
男子第3位決定戦	男子60kg級 ①-31	男子66kg級 ②-31	男子73kg級 ③-27	男子81kg級 ④-27
	男子90kg級 ①-32	男子100kg級 ②-32	男子100kg超級 ③-28	
女子第3位決定戦	女子48kg級 ①-33	女子52kg級 ②-33	女子57kg級 ③-29	女子63kg級 ④-28
	女子70kg級 ①-34	女子78kg級 ②-34	女子78kg超級 ③-30	
男子女子決勝戦		男子60kg級 ②-35	女子48kg級 ③-31	
		男子66kg級 ②-36	女子52kg級 ③-32	
		男子73kg級 ②-37	女子57kg級 ③-33	
		男子81kg級 ②-38	女子63kg級 ③-34	
		男子90kg級 ②-39	女子70kg級 ③-35	
		男子100kg級 ②-40	女子78kg級 ③-36	
	男子100kg超級 ②-41	女子78kg超級 ③-37		

——— 同時に試合を開始する。

／ は試合を行わない。

男子60kg級

プールA	1	田村 寛	桐蔭横浜大学	大学1位	①-1	①-19	②-35
	2	本吉 陸玖	東海大学附属相模高等学校	高校4位			
	3	松本 晃季	桐蔭横浜大学	大学3位	②-1		
	4	中村 悠登	日本大学藤沢高等学校	高校2位			
プールB	5	佐藤 輝空	桐蔭横浜大学	大学2位	③-1	②-19	
	6	園田 大晟	桐蔭学園高等学校	高校3位			
	7	宮尾 和馬	横浜国立大学	大学4位	④-1		
	8	前田 達徳	東海大学附属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			①-31
プールB準決勝 敗退者			

男子66kg級

プールA	1	高橋 嬉有	桐蔭横浜大学	大学1位	①-2	③-18	②-36
	2	中村 心大	立花学園高等学校	高校4位			
	3	児玉 光	桐蔭横浜大学	大学3位	②-2		
	4	磯部 朝陽	日本大学藤沢高等学校	高校2位			
プールB	5	松浦 泰然	桐蔭横浜大学	大学2位	③-2	④-18	
	6	唐原 渉	日本大学藤沢高等学校	高校3位			
	7	宇佐美 颯	神奈川大学	大学4位	④-2		
	8	木原 誠登	東海大学附属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			②-31
プールB準決勝 敗退者			

男子73kg級

プールA	1	吉川 隆世	桐蔭横浜大学	大学1位	①-3	①-20	②-37
	2	古川 太信	日本大学高等学校	高校4位			
	3	梅本 暁我	桐蔭横浜大学	大学3位	②-3		
	4	上水 泰史朗	東海大学附属相模高等学校	高校2位			
プールB	5	長瀬 拳悟	桐蔭横浜大学	大学2位	③-3	②-20	
	6	鈴木 蓮志朗	桐蔭学園高等学校	高校3位			
	7	川田 俊介	桐蔭横浜大学	大学4位	④-3		
	8	三ツ石 恵翔	東海大学附属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			③-27
プールB準決勝 敗退者			

男子81kg級

プールA	1	森崎 佑大	桐蔭横浜大学	大学1位	①-4	③-19	②-38
	2	秋田 蔵之介	東海大学付属相模高等学校	高校4位			
	3	岡崎 康生	桐蔭横浜大学	大学3位			
	4	諸橋 琥太郎	東海大学付属相模高等学校	高校2位			
プールB	5	壽孝 光	桐蔭横浜大学	大学2位	③-4	④-19	
	6	田島 颯翔	桐蔭学園高等学校	高校3位			
	7	南原 怜生	桐蔭横浜大学	大学4位			
	8	館野 隆ノ介	相洋高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			④-27
プールB準決勝 敗退者			

男子90kg級

プールA	1	深江 雄渡	桐蔭横浜大学	大学1位	①-5	①-21	②-39
	2	庄司 篤生	立花学園高等学校	高校4位			
	3	前川 史憲	桐蔭横浜大学	大学3位			
	4	東 琉海	東海大相模高等学校	高校2位			
プールB	5	牛木 利幸	桐蔭横浜大学	大学2位	③-5	②-21	
	6	大野 凱吏	東海大相模高等学校	高校3位			
	7	安部 悠	神奈川大学	大学4位			
	8	坪井 馨	東海大学付属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			①-32
プールB準決勝 敗退者			

男子100kg級

プールA	1	山田 晴仁	桐蔭横浜大学	大学1位	①-6	③-20	②-40
	2	吉田 康生	東海大学附属相模高等学校	高校4位			
	3	花川 文	桐蔭横浜大学	大学3位			
	4	渡邊 翔	桐蔭学園高等学校	高校2位			
プールB	5	野坂 英矢	桐蔭横浜大学	大学2位	③-6	④-20	
	6	佐藤 響希	東海大学附属相模高等学校	高校3位			
	7	竹内 和樹	桐蔭横浜大学	大学4位			
	8	伊藤 志竜	東海大学附属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			②-32
プールB準決勝 敗退者			

男子100kg超級

プールA	1	木村 大樹	桐蔭横浜大学	大学1位	①-7	①-22	②-41
	2	繁田 心絆	東海大学付属相模高等学校	高校4位			
	3	服部 政和	光明学園相模原高等学校	大学3位	②-7		
	4	松林 清将	東海大学付属相模高等学校	高校2位			
プールB	5	下地 琉仁	東海大学付属相模高等学校	大学2位	③-7	②-22	
	6	大岩 千煌	立花学園高等学校	高校3位			
	7	尾島 虎之介	立花学園高等学校	大学4位	④-7		
	8	井上 大智	東海大学付属相模高等学校	高校1位			

第3位決定戦

プールA準決勝 敗退者			③-28
プールB準決勝 敗退者			

女子48kg級

プールA	1	奴賀 楓奈	桐蔭学園高等学校			
	2	田中 心菜	横浜高等学校	1-1	①-8	
	3	中島 桃音	日本大学藤沢高等学校			①-23
	4	永井 友紀子	桐蔭学園高等学校	2-1		
	5	益満 柚花	横須賀学院高等学校		②-8	
	6	小牧 園佳	日本大学藤沢高等学校	2-2		
	7	小林 優衣	光明学園相模原高等学校			③-31
プールB	8	桃園 愛芽	桐蔭学園高等学校		③-8	
	9	馬場 薫子	県厚木清南高等学校	3-1		②-23
	10	塚田 衣織	光明学園相模原高等学校			
	11	佐々木 唯乃	日本大学藤沢高等学校	4-1		
	12	春宮 咲姫	立花学園高等学校		④-8	
	13	星野 杏華	横須賀学院高等学校			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			①-15		
プールA準々決勝 勝敗退者				①-27	
プールB準決勝 敗退者					①-33
プールB準々決勝 勝敗退者			②-15		
プールB準々決勝 勝敗退者				②-27	
プールA準決勝 敗退者					

女子52kg級

プールA	1	小泉 茉莉	桐蔭学園高等学校		①-9	
	2	有吉 小遥	横須賀学院高等学校	1-2		③-21
	3	大野 琴吏	横浜高等学校			
	4	脇園 凜	日本大学藤沢高等学校		②-9	
	5	伊藤 寧柚	桐蔭学園高等学校			③-32
プールB	6	西山 璃桜	光明学園相模原高等学校		③-9	
	7	内田 育那	立花学園高等学校			④-21
	8	福島 歩実	桐蔭学園高等学校	4-2		
	9	渡邊 彩花	日本大学藤沢高等学校		④-9	
	10	西島 実冬	横須賀学院高等学校			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			③-15		
プールA準々決勝 勝敗退者				③-24	
プールB準決勝 敗退者					②-33
プールB準々決勝 勝敗退者			④-15		
プールB準々決勝 勝敗退者				④-24	
プールA準決勝 敗退者					

女子57kg級

プールA	1	北島 侑紗	桐蔭学園高等学校	①-10	①-24	③-33
	2	田中 のぞみ	日本大学藤沢高等学校			
	3	緒方 苗菜	慶應義塾藤沢高等学校	②-10		
	4	新井 明衣	三浦学苑高等学校			
	5	柿沼 亜子	横浜高等学校	③-10		
プールB	6	秋田 美咲	光明学園相模原高等学校		②-24	
	7	相原 幸菜	日本大学藤沢高等学校			
	8	小野瀬 結花	三浦学苑高等学校	④-10		
	9	大泉 わかば	横須賀学院高等学校			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者		①-16	①-28	③-29
プールA準々決勝 勝敗退者				
プールB準決勝 敗退者		②-16		
プールB準々決勝 勝敗退者				
プールB準々決勝 勝敗退者		②-28		
プールA準決勝 敗退者				

女子63kg級

プールA	1	織茂 永愛	桐蔭学園高等学校	①-11	③-22	③-34
	2	岡本 桃子	立花学園高等学校			
	3	平岸 暁喜恵	相洋高等学校	②-11		
	4	山崎 香穂	横須賀学院高等学校			
	5	杉山 葵	横浜高等学校	③-11		
	6	杉山 杏	光明学園相模原高等学校			
	7	沖田 結菜	桐蔭学園高等学校	④-22		
プールB	8	大西 恵愛	桐蔭学園高等学校		③-11	
	9	鈴木 瑠璃	神奈川県立			
	10	野口 琉華	光明学園相模原高等学校	④-22		
	11	永井 柚杏	三浦学苑高等学校			
	12	鹿野 希来々	横須賀学院高等学校	④-11		
	13	松野 夏美	日本大学藤沢高等学校			
	14	堀 花寧子	桐蔭学園高等学校			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者		③-16	③-25	④-28
プールA準々決勝 勝敗退者				
プールB準決勝 敗退者		③-16		
プールB準々決勝 勝敗退者				
プールB準々決勝 勝敗退者		④-25		
プールA準決勝 敗退者				

女子70kg級

プールA	1	森野 千春	桐蔭学園高等学校	①-12	①-25	③-35
	2	名倉 ころこ	日本大学藤沢高等学校			
	3	上水 実弥美	朝飛道場			
	4	内田 季那	立花学園高等学校			
プールB	5	井上 和花	横須賀学院高等学校	③-12	②-25	③-35
	6	吉野 ことわ	日本大学藤沢高等学校			
	7	的場 笑莉	光明学園相模原高等学校			
	8	井上 芽翼	桐蔭学園高等学校			

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			①-17	①-29	①-34
プールA準々決勝 勝敗退者					
プールB準決勝 敗退者					
プールB準々決勝 勝敗退者			②-17	②-29	①-34
プールB準々決勝 勝敗退者					
プールA準決勝 敗退者					

女子78kg級

プールA	1	田中 亜依	桐蔭学園高等学校	③-23	③-36
	2	イベアマシ 黒澤 チオマ	白鷗女子高等学校		
	3	所 美稀	三浦学苑高等学校		
プールB	4	古賀 葵	横須賀学院高等学校	③-13	④-23
	5	吉野 とわれ	日本大学藤沢高等学校		
	6	小座野 桜永	桐蔭学園高等学校		

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			②-17	③-26	②-34
プールA準々決勝 勝敗退者					
プールB準決勝 敗退者					
プールB準々決勝 勝敗退者			④-17	④-26	②-34
プールB準々決勝 勝敗退者					
プールA準決勝 敗退者					

女子78kg超級

プールA	1	東 桃子	白鷗女子高等学校	③-37
	3	小林 希	横浜市立秋葉中学校	
	4	石橋 よつば	立花学園高等学校	
プールB				①-26

第3位決定戦(敗者復活戦)

プールA準々決勝 勝敗退者			①-18	①-30	③-30
プールA準々決勝 勝敗退者					
プールB準決勝 敗退者					
プールB準々決勝 勝敗退者			②-18	②-30	③-30
プールB準々決勝 勝敗退者					
プールA準決勝 敗退者					

日本工学院八王子専門学校

スポーツ・医療カレッジ 柔道整復科

柔道整復師とは

骨折や脱臼、捻挫などのケガを治す、厚生労働大臣認定の
国家資格を持つプロフェッショナル



全日制で社会で活躍できる人材の育成

入学から国家試験までの流れ

- Point 1 医療人としての自覚と人間性を育む
- Point 2 医療・スポーツ分野に対応した幅広いカリキュラム
- Point 3 徹底したバックアップによる万全の国家試験対策

本校の国家試験・合格率

88.2% (全国平均 57.8%)

スポーツトレーナーの資格の取得

JATAC 認定 アスレチック・トレーナー【柔道整復師国家試験合格後認定】

JATI 認定 トレーニング指導者【受験資格】

詳しくはこちらから

柔道整復科 Instagram



柔道整復科 HP



OC・体験入学日程



東京都八王子市片倉町 1401-1

日本工学院八王子専門学校 Tel : 042-632-5115(直)

武道館避難経路

◎緊急放送や職員・大会主催者の指示に従って、落ち着いて避難してください

<弓道場>

- 射場・師範室からは、屋外巻わら場へ出る
- 観覧席・更衣室からは、玄関方面へ
- 渡り廊下の扉からは備え付けの鍵で開錠し屋外へ出る

<小道場・師範室・更衣室>

- 廊下に出て玄関方面へ
- 廊下に出て階段を下り、職員通用口または駐車場から屋外へ
- ※職員通用口は館内から開錠できます（目的外利用禁止）
- 駐車場シャッターが動けば駐車場からも屋外へ

<1階>

★：AED（2箇所設置）



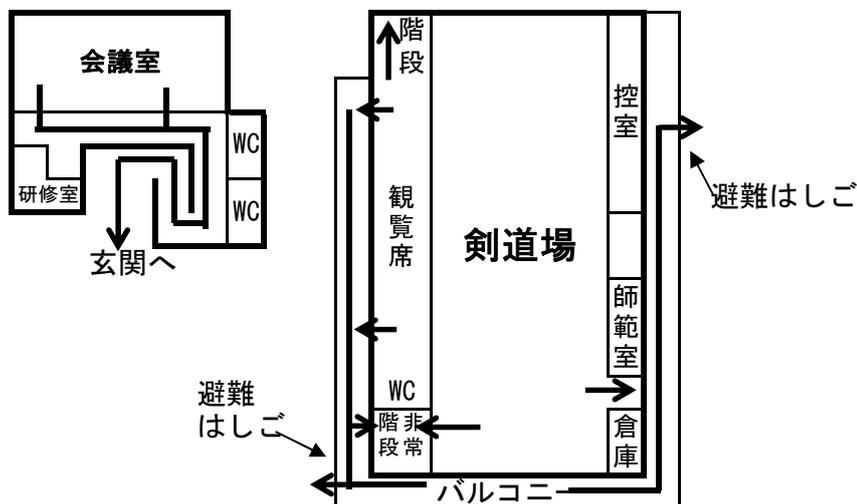
<柔道場>

- 観覧席から屋外へ出る
- 観覧席から階段を上り玄関方面へ
- 試合場から給湯室、非常口、観覧席から屋外へ

<剣道場>

- 観覧席から階段を下り玄関方面へ
- 観覧席からバルコニーへ出て、避難はしご又は非常階段を下りる
- 試合場から観覧席、給湯室からバルコニーへ出る
- 試合場から非常階段・通常階段を下りて柔道場非常口・玄関方面へ

<2階> ※会議室は玄関広間2階、剣道場は柔道場の上階



※剣道場非常階段は柔道場非常口に通じる

<会議室>

- 階段を下りて玄関へ

<全体>

- ◎各階段の幅が狭いので、慌てずに避難してください。
- ◎巨大地震の際は瓦の落下にご注意ください。
- ◎剣道場～柔道場の非常階段には荷物を置かないでください。
- ◎各道場観覧席後方の通路は荷物を置かず、十分な広さを確保してください。
- ◎出火の際は近くの火災報知器のボタンを強く押してください。
- ◎裸足の方がほとんどですので、破片等に注意してください。



神奈川県柔道連盟

KANAGAWA JUDO FEDERATION